

130年以上にわたって発展してきた ランバスファミリー校。

啓明学院と関西学院は同じランバスファミリーです

1886年(明治19)アメリカ人宣教師J.W.ランバスと夫人のメアリー(学生時代に“I give five dollars and myself.”とアジアと日本への奉仕を決意した女性)が、現在の大丸神戸店東側の旧居留地で開いた夜間英語学校が、すべての始まりでした。

4か月後に息子のW.R.ランバス博士も加わり、「読書館」と称しました。翌年には寄付者のパルモア牧師の名前をとってパルモア学院と名付けました。それを母体に、男子校・関西学院、女子校・パルモア女子英学院など多くの学校が設立されました。

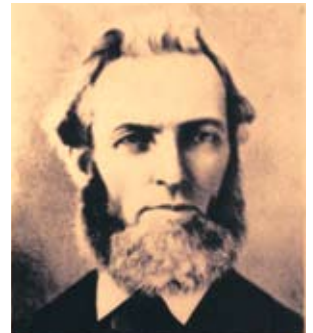
1940年(昭和15年)、パルモア女子英学院は啓明女学院と校名を変え、2002年(平成14)、ランバスファミリーの精神を継ぐ中高一貫校として、啓明学院が誕生しました。110年の時空を超えてランバスファミリーの魂がひとつになったのです。

Keimei Gakuin and Kwansei Gakuin come from the same Lambuth family.

In 1886, American missionaries, Dr. and Mrs. J. W. Lambuth, started an English school in Kobe. It was a reading room. This became Palmore Institute.

In 1889, W. R. Lambuth, son of J. W. Lambuth, founded Kwansei Gakuin. In 1923, Palmore Women's English Institute became an independent school, separate from Palmore Institute, under the leadership of Ms. C. G. Holland. It changed its name to Keimei Jogakuin in 1940.

In 2002, Keimei Gakuin was founded as a co-ed junior and senior high school based on the same Lambuth spirit.



J.W.ランバス博士

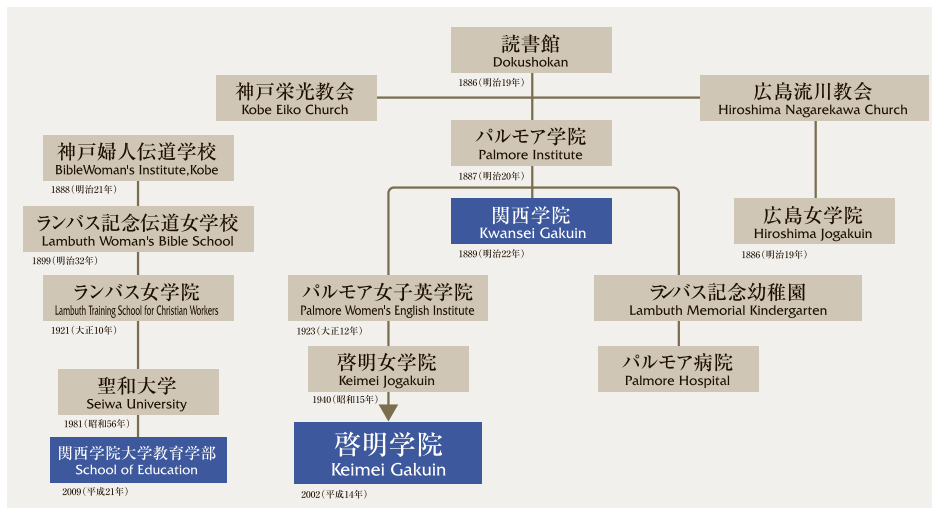


M.I.ランバス夫人



W.R.ランバス博士

アジアからアフリカ、中南米、戦乱のヨーロッパと、世界中を医療と教育を中心に伝道したW・R・ランバス博士。日本ではわずか4年の間に神戸栄光教会を中心に関西学院、広島女学院、パルモア学院などの諸学校と多くの教会を作りました。



神戸栄光教会

神戸栄光教会で前島オリエンテーションキャンプの開会礼拝を行います。



広島女学院

修学旅行では、広島女学院のゲーン・チャペルで平和メッセージを互いに発表する合同礼拝を行っています。



関西学院大学理工学部

土曜選択講座には、関西学院大学理工学部実験教室での「関西学院大学オープンラボ」講座もあります。